

研究協力をお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

ERCP 後胆管炎におけるリスク因子と臨床成績の検討

1. 研究の対象および研究対象期間

2019年3月から2022年3月まで当施設にて内視鏡的逆行性胆道膵管造影後に胆管炎認めた患者さん

2. 研究目的・方法

内視鏡的逆行性胆道膵管造影は一般的処置としておこなわれますが、処置後の合併症がしばしば問題となります。処置後合併症の一つである胆管炎に関して、リスク因子と治療成績を検討します。

研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会にて審査後、委員会から発行される結果通知書の承認日より、研究機関の長の研究実施許可を得てから2023年3月31日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

2019年3月1日から2022年3月31日まで当施設にて内視鏡的逆行性胆道膵管造影後に胆管炎認めた患者さんに関する情報、患者背景（年齢、性別、身長、体重、診断病名、既往歴）、処置内容（造影剤使用量、EST、内視鏡的胆道ドレナージ（EBD）、non-EST/EBD、内視鏡的乳頭大口径バルーン拡張術（EPLBD）、内視鏡的経鼻胆管ドレナージ（ENBD）、内視鏡的胆管ステント（EBS）、バスケット採石、バルーンクリーニング、カニューレーション時間（カニューレーション開始から手技が終了するまでの時間）、処置時間）、画像検査所見（乳頭憩室の有無、胆石最大径、多発結石の有無、胆嚢結石の有無、総胆管径）を調査項目とし、カルテから収集します。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学病院（医学部内科学講座消化器内科学部門） 研究責任者：中谷 溪
住所：142-8666 東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号：080-3608-2044